

一人ひとりが主人公になれる

こうち
三次市立河内小学校

こうち
河内の里で安心して
大きくなりんさい!

少人数だから
実現できる
教育

☆Kira☆びとこうち
協力：河内まちづくり連合会



少人数クラス、複式学級…皆さんの中では、寂しいクラス・授業半分が自習、そんなイメージでしょうか。

河内小学校では複式学級のメソッドに沿ったクラス作りに加え、先生方が情熱を持って子どもに関わってくださり、子どもたちも長年の伝統に培われた学校の風土の中で、元気いっぱい過ごしています。

私達はそれを**"河内スタイル"**と名付けました!

河内スタイル

- 1 一人ひとりが取りこぼされない学校
- 2 人間力が育つ学校
- 3 高水準の学力を維持
- 4 児童のつながりが深まり協調性を育む
- 5 一人ひとりが主人公になれる

河内スタイル

1 一人ひとりが取りこぼされない学校

全ての先生方が、児童それぞれのことを理解していただき、その子にあった指導、その子が必ず主役になれる場面を作ってくださいます。

その中で、子どもたちは自分の得意なことを自信をもって表現する力を得ていきます。



河内スタイル

2 人間力が育つ学校

先生からそれぞれの学力や能力に目配りしてもらい、学びの底上げができています。複式学級では、上下の学年で相談ができる環境があり、皆で解決策を発見していきます。上級生は皆をまとめる力を養い、下級生はそんな上級生を慕うようになります。



?

複式学級って？

?

2つ以上の学年によって構成されている学級のことです。
河内小学校では、1・2年生、3・4年生、5・6年生の複式3学級構成となっており、学習リーダーを中心とした『見守り型支援』の授業を実践しています。

実際の授業風景を見てみよう!!

- step 1 まずは先生が授業の流れを示してくれるよ
- step 2 学習リーダーはそれを把握して、授業を進行していくよ
- step 3 先生が進行具合を確認したり、困ったときには助けてくれるよ
- step 4 最後に黒板で先生と授業内容を共有して終了!



6年間を通して
「学習進行力」「聞く力」「話す力」
「話し合う力」「板書力」の
5つの力を身につけていきます。

ここにも
注目!

ICT・タブレットを活用した複式の授業に積極的に取り組んでいます。

その他のタブレット活用の例：宿題の提出、課題発表の共有、プログラミング

このように、複式学級では今の時代に求められている「**主体性**」「**自ら学ぶ力**」が意識しなくても身に付けることができる条件が揃っています!

河内スタイル

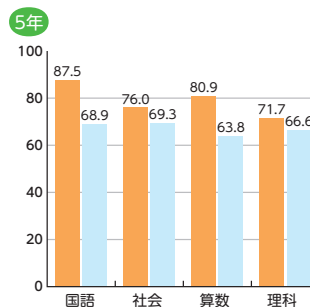
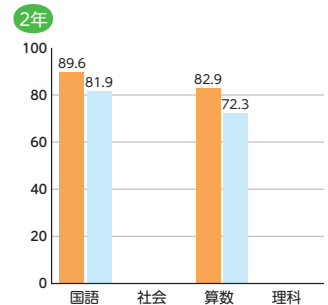
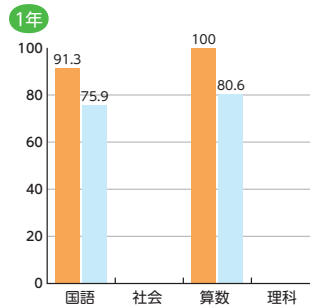
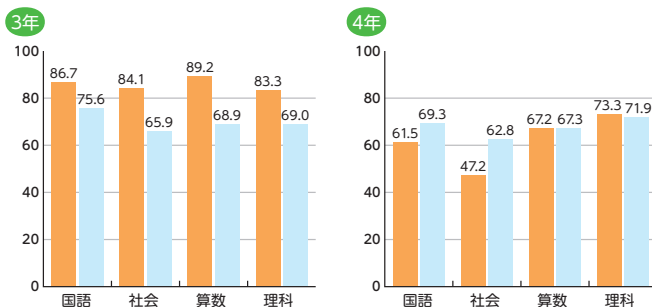
3

高水準の学力を維持

令和3年度 三次市学力到達度検査
(2022年1月実施)より

全国平均、三次市の平均より高い数値は「全国平均以上20項目中16項目」「三次市平均以上20項目中15項目」でした。多くの学年・教科で全国・市平均を上回っており、高水準の学力が定着していることがわかります。

河内小学校 全国



河内小学校ってこんなトコ！



児童の声

- ・優しい友達ばかりで、楽しい。
- ・複式の授業が楽しい。
- ・気の合う友達がいる。 **Mさん**

みんなで一緒に遊べるのが、とにかく楽しい。もちろんケンカもするよ！でもその子とお話をして仲直りしたり、時には先生とみんなで話し合いをして、またすぐ一緒に遊ぶよ！ **Eさん**

- ①やさしい学校！
遊ぶときはひとりぼっちにならないように声掛けをして誘い合うよ。上級生も下級生も関係なく、時には保育所園児もみんなで遊ぶよ。
- ②助け合う学校！
知っている人が教える。忘れていても気が付いた人がする、教える。
- ③タブレットがたくさん使える！
多い時は6時間の授業のうち、4時間使うこともあるよ。タブレットを使っただけの勉強は、わかりやすいし楽しい！ **Sさん・Kさん**

卒業生の声

みんなで教科ごとのリーダーを決めて、自分達で授業を進める自主性があったので複式学級で良かったです。リーダーになってみんなに指示を出して授業をすると、より授業を楽しめました。もう少し同級生がいれば、さらに楽しい学校生活が送れたと思います。河内小学校に卓球台があったおかげで、中学校の部活動(卓球部)で沢山活躍出来ています。 **卒業生(2020年) Kさん**

少人数だからこそ先生と児童の関係がとても良かったです。一人一人丁寧に指導していただきました。また、地域の方と交流する機会も多かったです。そのおかげで私は現在も地域の行事に積極的に参加出来ています。河内小学校は児童のコミュニケーション能力・自主性を高めるよい小学校です。 **卒業生(2018年) Tさん**

保護者の声

複式授業は先生と生徒が一緒になり学習するものだと思っていて、特に生徒が主体的に学習に参加ができる学習方法だと思います。

これからの子ども達は自分で考え学ぶという事が求められるので、大変良い学習方法と思っています。今は河内小学校の児童数が減少していますが、色々な経験を体験できる様、私もお手伝い出来ればと思っています。 **保護者 Iさん**

PTA活動(役員)は家庭数が少ない分、役員は回ってきますが、先輩役員さんが必ず手助けをしてくださいます。活動をしていく中ですぐに溶け込め、結束力が生まれます。先生方とも打ち解けて、子どもの対しての悩み事とか相談しやすいです。先生方と日常会話の中で子どもの家庭内では見せない学校での様子、今何に頑張っているか、何にチャレンジしているか話してくれます。生徒一人ひとりの事を把握してくれていることで安心感を感じます。 **保護者 Tさん**

先生の声

行事などで児童代表として挨拶するとき、用意した原稿を読むことなく、自分の言葉として話すのが先輩から後輩へと受け継がれ、伝統となっているように思います。 **元校長 F.Kさん**

児童たちは、いつも地域の皆さんに見守られ・支えられながら過ごしています。毎日の登下校はもちろん、校区内で地域の方と出逢ったら「〇〇君、元気か？」など、優しく声をかけてくださいます。また(菊作り)(ブドウ栽培)(米作り)に(川遊び:カッパ道場)等等、地域に学ぶ体験活動は、地域の皆さんの全面的なご支援を頂いています。地域の方に教えて頂いて育てた菊の花を、広島平和記念式典に自分たちの手で献花するという貴重な体験もすることができました。また、「合同運動会」「ふれ愛祭り」は、地域のパワーを実感出来る河内らしい伝統行事です。このような繋がりが続けられているのは、すぐ隣の河内コミュニティセンターの皆さんのおかげです。

河内小学校は、コミュニティスクールの先進校と言っても過言ではないでしょう。 **元教頭 N.Mさん**



春



入学式

私は2007年9月から河内小学校の読み語りボランティアをしています。毎月一回子ども達と一緒に本を読みます。河内小学校の児童は読書体験が豊富で、全員が交代で読書会の進行係をしたり、読後の感想をまとめて自ら発表してくれます。その瑞々しい感性に驚くばかりです。たくさんの本の中からその子なりに好きな本に出会ってほしいです。子ども達の読書を通じた成長が楽しみです。 地域の読み語りの先生 Dさん



プール清掃



読み語り



毎朝会う見守り隊に対して、しっかりとあいさつをしてくれます。6年生が卒業するときに、子どもたちから「今までありがとう」と手作りのプレゼントをもらった事がありとても嬉しかったです。名前や顔も覚えて気軽に話ができ触れ合うことが出来ます。

子ども見守り隊 Yさん



見守り隊

こうち 河内の里 大きくな

河内地区は安心の里です。行事や活動には児童を楽しませたい「おじさん・おばさん・おじいさん・おばあさん」がいっぱい! 登下校の見守り隊など、様々な行事を先生と相談しながら全力で応援します。

秋



ぶどう収穫



ぶどう収穫



ぶどう収穫



花いっぱい作戦



ふれあい祭り



合同運動会

河内小学校の児童と地域との合同の避難訓練では、広島県防災センターから飛来してきた防災ヘリコプターを珍しく見上げていましたが、実際の防災ヘリの人命救助訓練を目にし、とても感動していました。地域の方に交じり、紐のくり方に真剣に取り組む姿はとてもたくましく感じました。

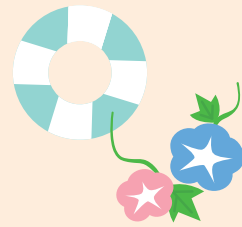
河内自主防災会 Y.Tさん



合同避難訓練



合同避難訓練



夏



戦没慰霊祭にむけて



戦没慰霊祭



かっぱ道場



かっぱ道場

私は河内小学校へ地元の戦没慰霊祭に菊を手向ける菊の栽培と、菊の花でフラワーアレンジを教えに行っています。作業では手に土が付くのが苦手な子どももいましたが、作業やフラワーアレンジでは、楽しそうにやってくれました。私達人間が生きていくには、水と土が大事だということを理解し、楽しんでほしいです。
地域の方 Sさん



かっぱ道場

で安心して りんさい!

また、山と川、田んぼに囲まれた自然の楽しみでいっぱいな小学校です。大自然を五感で感じられる日々は子どもたちの感受性を育て、将来の大きな財産になるでしょう!

ぶどうの袋かけ、収穫の体験を通して、農業(食)の大切さなど興味を持っていただければ幸いです。将来子どもたちが就職するときは、農業も一つの就職先として選択のきっかけとしてください。最近では、若者たちがターンして農業に志を持つ方も増えています。自然を相手に、人に使われるのではなく、自分の創意と工夫により夢と楽しい人生が送られるからだと思います。
地域の方 Tさん



雪遊び



雪遊び

冬



とにかく河内小学校の子どもたちは「すなお」です。分からないことがあれば、ちゃんと聞く。できないところがあれば「ここがわからないから教えて」と皆しっかりいえる。積極性があり、まじめに取り組む姿に、教える方も楽しく感じます。このままずっと育ててほしい。

しめ縄づくり指導者 Aさん



スプリングライブ



しめ縄作り



卒業式



スプリングライブ

河内小学校 Q&A

Q わが子がみんなと上手くやっていたかな？と心配…

A 複式学級ゆえ「友達は同学年だけ」という認識が薄く、他学年と気が合う子どもも多くいます。休み時間を一人で過ごすことが好きな子ども、みんなと遊ぶことが好きな子ども、それぞれ思い思いの学校生活を送っています。何かお困りのことがあれば先生にご相談ください。お子様に寄り添って問題解決に取り組んでまいります。

Q 人数が必要なスポーツは出来ないのでは？

A 陸上大会への参加や、地域との協働活動（ソフトボール大会等）、他校との交流で工夫して対応しています。昨年は「大人数でプレーする楽しさを体感できる機会を！」と考え、全校親子対決のドッジボールを行いました。子ども達に好評だったので、今年も親子対決イベントを計画しています。

Q PTA活動って大変じゃない？役員にならなきゃダメ？

A 世帯数が少ないため、新一年生の保護者以外はほぼ全員がPTA委員を経験しています。前任者や経験者が協力し、一人に仕事が偏ってしまわないよう補いながら進めています。ほとんどの委員が仕事を持ちながらの活動なので、出来る人が出来ることを！というスタンスです。

Q 通学方法が知りたい！

A 登下校は班で行動し、途中から合流する児童もいます。通学路は交差点のない歩道で、朝は見守り隊の方が一緒に歩いてくださり安心です。他学区に在住の児童は保護者が集合場所や学校まで送迎されたり、卒業生の中には路線バスで通う児童もいました。

Q 児童クラブはある？

A 河内小学校すぐ隣の河内コミュニティセンター内に、河内まちづくり連合会運営の「放課後子ども教室」があります。校庭や体育館の使用もでき、安全管理人2名が対応しています。

- 保護者の所得制限なし ●全年対応
- 月曜～金曜 15:00～18:00（長期休暇 8:00～18:00）

移住者の声

2022年4月に
広島市内から移住

入学前から校長先生をはじめ先生方に手厚くサポートしていただき、長男も入学を楽しみにしていました。地域の子もたちと馴染めるのかという不安がありましたが、上級生たちがよく面倒を見てくれ、同級生とも仲良く過ごし勉強も楽しいようで、すぐに学校生活に慣れ

ることができました。先生や地域の方もおおらかに見守ってくださり、ゆったりと安心して学び、通うことができている。河内の自然豊かな環境で、毎日しっかり体を動かし、よく食べよく学び、ぐっすり眠ってたくましく成長してくれていると思います。

☆Kira☆びとこうち

入学・通学のこと、地域のことなど、河内小学校に関する事なら、何でもお気軽にご相談ください。

〒728-0007

広島県三次市小文町182-1 河内コミュニティセンター

TEL 0824-63-7644 E-mail kirabitokouchi@gmail.com

河内が大好き！河内をもっと知ってほしい！今の河内を守りたい！そんな思いを持った有志がチームを作り、活動を始めました。河内でしかできないこと、河内だからできること、そんな河内の魅力=「河内スタイル」を色々な角度から発信していきます！！



☆Kira☆びとこうち
Instagram



河内まちづくり連合会
Instagram



河内小学校
HP

